
多面的機能支払 メールマガジン
「農村ふるさと保全通信」 第5号（2016.10.1）

農林水産省農村振興局 多面的機能支払推進室

多面的機能支払のメールマガジン第5号をお届けします。

今回の活動組織紹介は、「耕作放棄地の防止」と「高齢者が多い組織の運営と活動改善方法」をテーマに記事の投稿をいただきました。

また、第1号で掲載した事例研究会の詳細も決定しましたので、お知らせします。

==== 第5号の目次 =====

1. 活動組織からの活動紹介

☆サンサン佐渡山農地・水・環境保全組織（新潟県燕市）☆

☆坂下地域資源保全活動組織（長崎県南島原市）☆

2. 新たな土地改良長期計画における多面的機能支払の目標設定

3. 多面的機能支払事例研究会開催のお知らせ（第二報）

（編集後記）

=====

■ 1. 活動組織からの活動紹介 ■ -----

☆サンサン佐渡山（さどやま）農地・水・環境保全組織（新潟県燕（つばめ）市）☆

サンサン佐渡山農地・水・環境保全組織は、新潟県燕市の最北端に位置し、南北に伸びる集落が田んぼで囲まれた地域です。

認定農用地 269.4ha を対象に、4 集落で平成 19 年度から活動しています。

本地域は高齢化や後継者不足などから離農者が増え、担い手への農地集積が進み、農家のみでは農業用施設の維持管理が困難な状況でした。

活動を契機として、自治会を含む様々な組織、団体で維持管理体制を構築し、「美しい佐渡山を作ろう」をスローガンに施設の維持管理の他、遊休農地を活用した植栽活動等による農村景観向上に取り組んでいます。

今後も地域の貴重な人材を活用しながら、さらに美しい佐渡山地域を創っていきけるように活動していきます。

【サンサン佐渡山活動組織 代表 藤井 勲】

☆坂下（さかした）地域資源保全活動組織（長崎県南島原市）☆

坂下地域資源保全活動組織は、長崎県南東部に位置する南島原市布津（ふつ）町の3地区（田・畑 約78ha）を対象に、農業者、自治会、小学校からなる組織で構成し、65歳以上の割合は約30%と超高齢化集落となっています。

さらに、活動範囲が山間部の谷間にあるため、山林との境にある農道法面や水路法面には雑草が多く生え、うち水路法面においては急勾配で、高さ10m、長さ100mほどあり、農業者（高齢者）だけでは草刈り作業が困難かつ危険であるため、何かいい手立ては無いかと思案し協議した結果、防草シート+芝桜の植栽に取り組むことにしました。

小学校の児童、自治会の皆さんの協力により約100人（そのうち児童約30人）の参加のもと植栽が行われました。

これからも地域共同活動を通じて、子供達に自然環境や農業に関心を持ってもらい、将来の環境保全に繋げていければと考えています。

【坂下地域資源保全活動組織 代表 石橋博】

■ 2. 新たな土地改良長期計画における多面的機能支払の目標設定 ■ -----

土地改良事業の効率的・計画的な実施を図るため、5年間を一期とした土地改良長期計画が策定されていますが、この度、平成28年8月24日に新たな土地改良長期計画が策定されました。

本計画では平成32年度までに達成するための目標が定められ、多面的機能支払の取組については、以下3つの目標を設定しています。

(1) 農業者以外の参加割合が約4割以上（平成26年度 約27%）

(2) 広域的に活動を展開する組織が保全管理する農地面積の割合が約5割以上（平成26年度 約35%）

(3) 構造改革の後押しが図られている地域の割合が約7割以上（平成26年度 約47%）

今後、これらの目標の達成に向け、非農業者の方々の参加促進や、活動組織の広域化の推進を図っていきます。

新たな土地改良長期計画の詳細（農水省 HP）

→ <http://www.maff.go.jp/j/press/nousin/keityo/160824.html>

【農林水産省農地資源課】

■ 3. 多面的機能支払交付金事例研究会開催のお知らせ（第二報） ■ -----

創刊号でもお知らせしました事例研究会の開催案内（第二報）をお知らせいたします。

事例研究会では、活動のより一層の充実や活動組織間等のネットワーク形成を図ることを目的に、各地で行われている先進的な活動事例の情報を共有し、農業・農村の多面的機能の発揮の更なる促進を図ります。

事例研究会への参加申込の方法等詳細は、以下のサイトをご覧ください。

事例研究会詳細（農水省 HP）

→ http://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_siharai/jirei_kenkyu_kai/H28.html

（なお、参加申込者が定員を上回った場合は、抽選により参加者を決定いたします。）

【開催日時】

平成 28 年 11 月 1 日（火）13 時 30 分から 17 時 00 分まで

【開催場所】

東京大学 弥生講堂（東京都文京区弥生 1-1-1 東京大学農学部内）

【テーマ】

- ・多様な参画・連携の促進
- ・活動組織の広域化
- ・女性の活躍
- ・土地改良区との連携等

【申込方法・締切】

インターネット申込・平成 28 年 10 月 7 日（金）12 時 00 分まで

【農林水産省農地資源課】

■ 編集後記 ■ -----

シルバーウィークはどのように過ごされましたか？

私は地元に戻って、家族や学生時代の友人と会ってきました。前回会ってからそれほど経っていないのに、話が弾んで止まりませんでした。こんな関係が続いていることがとても幸せです。

朝晩の気温が下がって秋めいてきましたので、皆様、体調を崩されないようお気をつけください。

◇ メールマガジンの新規登録は次のサイトからお願いします ◇

メールマガジンの新規登録・配信変更等はこちらから

→ <http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/>

既に本省及び農政局等で発行しているメールマガジンにご登録されている方は、パスワードが必要です。パスワードの発行はこちらから

→ <http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/re.html>

メールマガジンに関するご意見・ご感想はこちらから
ご自身の所属する活動組織の紹介文（300字程度）を掲載したい方や、取り上げて欲しいテーマがある方のメールもお待ちしております。

→ tamen_ml@maff.go.jp

【発行】

〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1

農林水産省農村振興局整備部農地資源課

多面的機能支払推進室（担当：秋山）

TEL：03-3502-8111（内線5493）
